

# Photo ふなばし

とくしゅう  
PART 1

5回目を迎えた

船橋市・西安市

国際親善

囲碁大会



船橋市・西安市国際親善囲碁大会

MOVE I 総合体育館

MOVE II 飛ノ台貝塚

とくしゅう  
PART 2

センバツ甲子園・春高バレーで  
市船健児大活躍!



春の甲子園で熱戦を繰り広げた市立船橋高校野球部

- 市政トピックス
- 街角ホットニュース
- WE ARE IN FUNABASHI
- アトリエ訪問 ● サークル通信

まちなかの文化財／ふなばしの民話  
ペットインタビュー

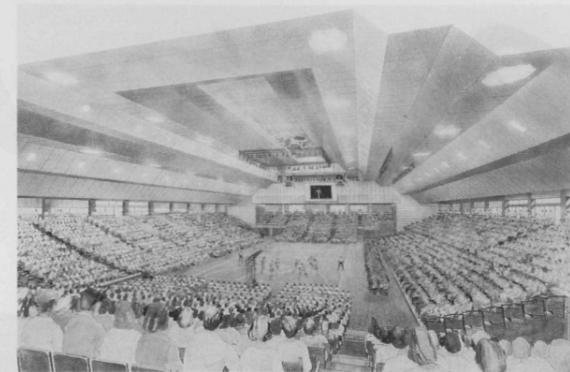
vol. 54

広報ふなばし写真版

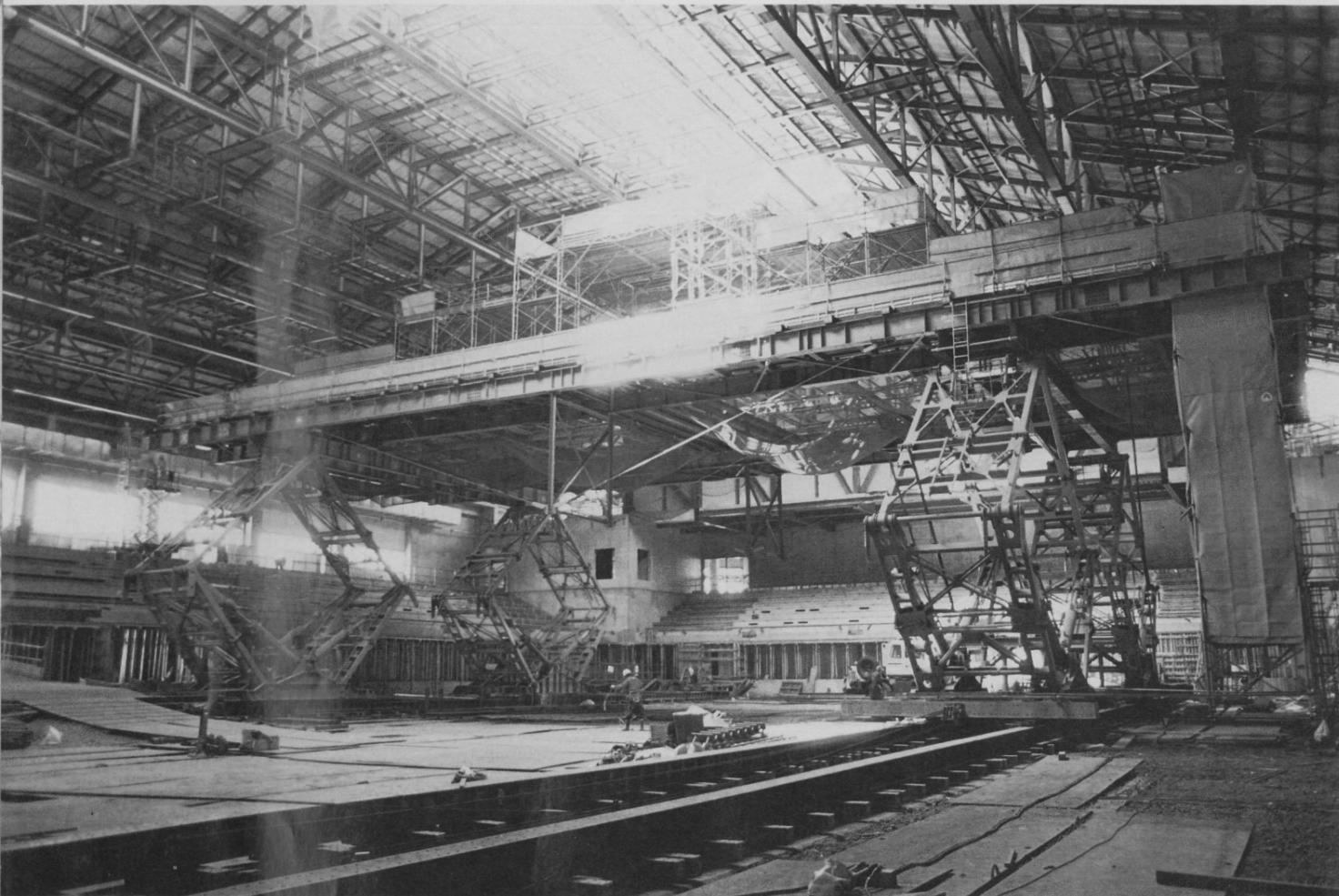
市民スポーツ・文化の拠点

# MOVE I — 総合体育館

平成6年1月オープン



5000人収容できるメインアリーナの完成予想図



メインアリーナ内部の工事。天井を張るための移動式の足場。足場を組む手間が省け、工期が短縮される



地上3階地下1階の建物2棟からなる総合体育館。メインアリーナはバスケットコートが3面とれる広さを持っている

人口54万人のスポーツ健康都市にふさわしい市民スポーツの拠点、総合体育館は平成6年1月のオープンを目指し、現在、習志野台下水処理場跡地に建設中。総敷地面積は約5万3000㎡、総工費約135億円。第1棟の5000人が収容できるメインアリーナには、2つのカラー大型映像装置が設置される。第2棟は、温水プールなど様々な体育施設のほか、文化活動のために展示室や会議室が備えられる。そして、調節池を人工地盤で覆った多目的広場は、450台収容の臨時駐車場としても利用できる。

# MOVE II — 飛ノ台貝塚



発掘された7000年前のものと見られる人骨

海神4丁目の飛ノ台貝塚は、市内でも数少ない縄文時代早期（約7000年前）の集落跡。昭和13年、わが国で初めての炉穴（かまど）が発見され、全国的にその名前を知られた。市では、昭和52年から数回にわたって発掘調査を行っている。今年の2月には、縄文時代早期の親子と推定される2体の人骨が出土。3月7日に行われた見学会には、小雨の中1000人を越える市民の皆さんが訪れ、関心の高さを示した。この貴重な埋蔵文化財を守るため、飛ノ台貝塚は史跡公園として保存される。



史跡公園として保存することが決定した飛ノ台貝塚

# 5回目を迎えた 船橋市・西安市

国際親善

# 囲碁大会



両市から8人ずつの選手が出場して行われた親善試合。笠倉宏道くん（アマ3段）と方次韻57歳（ファン・ツユン）アマ3段の対戦。囲碁に年齢差はありません



船橋チームの一員として大橋和夫市長（アマ6段）も選手として出場



お互いの健闘を祈って西安市チーム・雷田（レイ・ティエン）団長と握手する大橋和夫市長



大盤解説をする李青海プロ7段



指導碁で一度に10人と対戦する高尾紳路プロ2段



初心者講座で小テストに挑戦する皆さん



初心者講座で子供たちもパチン



二日間を通じて行われたプロ棋士による指導碁には、大勢の皆さんが参加。牛力力（ニュー・リーリー）プロ5段による指導碁



対局後、碁の内容について感想を述べ合う山下功アマ6段と陳立怡（チェン・リイイ）アマ5段



日本の女流アマチャンピオン山下千文4段も出場

3月6日と7日の二日間にわたって船橋市・西安市国際親善囲碁大会が市民ギャラリーで開催されました。  
中国の古都・西安市とは、昭和63年に友好交流促進合意書を取り交わし、以来、囲碁や気功、少年野球など文化、スポーツ、経済を通じて様々な交流が行われています。囲碁については、平成元年から船橋市と西安市で交互に開催しており今年で5回目になります。  
試合に先立ち、西安市チームの雷田団長と選手としても出場する大橋和夫市長がお互いに健闘を誓って試合開始。対局は8人ずつによる団体戦で行われ、熱戦の末5勝3敗で船橋市が辛勝しました。会場では、李青海プロ7段による大盤解説が行われ、熱心なファンが観戦していました。二日目は、西安市の選手と船橋市民による親善試合が和やかな中にも真剣に行われました。対局後は、国際親善ボランティアの皆さんを介して囲碁談義に花を咲かせるなど市民同士の交流が各テーブルで見られました。また、両日にわたって、プロ棋士による指導対局や初心者教室も行われ、会場は、子供からお年寄りまで幅広い囲碁ファンで一杯でした。  
この親善囲碁大会、平成5年度は、西安市で行われることになっています。参加した皆さんは、その日の再会をお互いに約束して二日間の交流に幕を閉じました。



バレーボール

1回戦、大会屈指の好カードとなった八王子実践高校との対戦はセットカウント1-2の大接戦だった

とくしゅう PART 2

# センバツ甲子園・春高

## 市船健児

# バレーで大活躍!!



野球

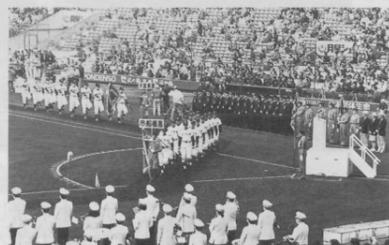
3月27日、市立船橋高校は、兵庫県代表の川西明峰高校を4-1で下し、甲子園初勝利を収めた。試合後、3塁側アルプススタンドに駆け寄り、応援団の皆さんにお礼のあいさつをした



大会直前の合宿で健闘を誓う女子バレーボール部の皆さん



「絶対に勝つぞ」宇木監督の激ごとぶ



3月26日、開会式で堂々の入場行進を行う選手の皆さん



甲子園球場に市船の校歌が初めて響き渡る



初回、先制点をたたき出した須永選手



甲子園初勝利にわく3塁側アルプススタンド。この瞬間、夜行列車、夜行バスの疲れも吹き飛んだ



甲子園に向けて気を引き締める選手の皆さん

門扉が開放されていたので気軽に足を踏み入れたまではよかったが、そこは境内というより幼稚園の園庭になっていて、かわいい赤い帽子、白い帽子が夢中で奇声をあげながらボールを蹴り、追いかけて廻っている大きな渦の中に入ってしまった。お邪魔します。小さくなって隅の方を歩く。

浄勝寺境内に「女郎地蔵」と伝える石仏が在ると聞いて出向いた。所在を梵妻さんに教えていただく。見ると、トタン屋根、プロック積みで作られた間口一間、奥行一間半ばかりの小舎があり、その奥の暗がり、紫地に奉納某年某人と白字で抜いた横幕が張られていて、前方中央部に一基、上部に何やら種字を陰刻した墓碑が立っている。文字を拾うと「蔵尊地蔵妙延信士」と読め、更に側面を探ると「埋葬於武島足立郡石神村地蔵精舎境内ノ嘉永七寅三月建立写之」と刻む。

宿場女郎衆、わが船橋・八兵衛遊廓の飯盛女達が厚く信仰した「女郎地蔵」がこれか。彼女らは下の病気に罹ることが多かったし、罹ると神仏や呪術にすがらるほか術を知らなかった。良い医者も良い薬も無かった時代である。お地蔵さんは黙って薄幸の彼女らの祈りを聴いてやったのである。(文・大木勲)

## 新町の文化財

### 浄勝寺の女郎地蔵

(本町三丁目)



女郎地蔵

一方、春の高校バレーに県代表として出場した市船女子は、3月20日、今回優勝した強豪八王子実践(東京)と初戦で顔合わせ。セットカウント1-1で迎えた第3セットも8-0までリードしたものの猛追に合い、惜しくも初優勝の夢を砕かれました。

高校駅伝で活躍した陸上部を含め、4年度の市船の運動部に共通していたことは、3年生にもまして2年生のレギュラーが大勢活躍したことです。全国大会というひのき舞台を踏んで成長した選手がその経験を生かし、今年もきつとすばらしい市船旋風を巻き起こしてくれることでしょう。

これからも、温かいご声援をよろしくお願いします。

今年の春も市船旋風が吹き荒れました。まず、一番の話題は高校野球。第65回選抜高校野球大会に千葉県代表として5年ぶり2度目の出場を果たした市立船橋高校は、大会2日目の3月27日、地元兵庫県代表の川西明峰高校と対戦。序盤から得点を重ね、7回には盗塁とスクイズで追加点をあげるなどして4対1でゲームセット。小笠原選手の好投と内野の好守がかみあつた手堅い試合運びで、念願の甲子園初勝利を収めました。

浄勝寺本堂



初期消火訓練

## いざという時のために 防災フェアふなばし'93

2月28日、防災フェアふなばし'93が市役所第1駐車場などで行われました。いざという時に備えて災害から身を守る知識を学んでもらおうというこの催し、市と船橋市自治会連合協議会の主催により行われました。町会・自治会の女性による非常炊き出し訓練とその試食をはじめ、心肺蘇生法の実演やはしご車の体験乗車などに多くの市民の皆さんが参加。中でも地震車での震度7の体験ではその揺れのすごさに驚いていました。



煙中避難訓練



地震車による地震体験



行きたい場所が一目で分かる  
JR津田沼駅北口に市内案内図板

完成

JR津田沼駅北口のペDESTリアンデッキに船橋市と習志野市の市内案内図板が完成しました。案内図板は高さ5.2メートル、幅4.5メートルで、北口に出るとすぐ目の前に設置されており、両市の主な公共施設や地名などが分かりやすいイラスト入りで表示されています。また、公共施設のうち50か所については、手元のボタンでランプが点灯して、場所が一目で分かるようになっています。津田沼へ行ったときは是非ご覧ください。

名付け親の皆さんを囲んで記念撮影



「汗一平君のガールフレンド  
風さやか」に決定!!



風さやかちゃん

スポーツ健康都市のシンボルマークとして、親しまれている「汗一平」君。そのガールフレンドの名前が決まり、3月13日大橋和夫市長から、名付け親5人の皆さんに、賞状と記念品が贈られました。これは、スポーツ健康都市宣言10周年を記念して募集していたもので、応募総数869通の中から、「風さやか」ちゃんに決定。この名前を付けたのは、阿波道弘さん、森香奈絵さん、斉藤真奈美さん、森下由紀さん、真知子さん親子の5人です。これからは、様々なスポーツイベントで、汗一平君と共に活躍してくれます。



突然のプレゼントに大喜びの荒木さんご一家

## ワンパク王国の 入園者が150万人に

3月7日、ワンパク王国の入園者が150万人を突破しました。記念すべき150万人目となった流山市からお越しの荒木さんご一家には、ワンパク王国のキャラクター入りのカップやオリジナル図鑑などが贈られました。

## 潮風がさわやかな ふなばし海浜公園

日一日とやわらかい日ざしの中に春の訪れを感じるようになりました。海浜公園にも春を求めて大勢の皆さんが訪れています。潮干狩りも4月10日から始まります。あなたもベイ・パークで潮風と出会ってみませんか。



潮干狩り場4月10日オープン

潮干狩り情報 ミナ ニコニコ 37-2525

## 4月1日から24時間体制スタート!! 高規格救急車医師同乗システム

3月6日、市立医療センター内にある市消防局救急ステーションで、24時間体制の「救急車医師同乗システム」が4月1日からスタートするのに先立って、同乗医師団(団長:藤本茂船橋中央病院長)の結団式が行われました。救急ステーションでは昨年11月開設以来、高規格救急車を利用して救急救急士などの特別救急隊と医療センターの医師が同乗し、数々の実績を上げてきました。しかし、これまでの医師の同乗は、午前9時から午後5時までに限られていました。そこで、市医師会(高木恒雄会長)の協力を得て、約80人の同乗医師団を組織し、救急ステーションに24時間医師が待機して救急現場に出動する、全国でも初めてのシステムが誕生しました。救急医療の先進都市を目指す船橋が、また一歩大きく前進します。



医師が救急ステーションに24時間待機し、通報とともに高規格救急車に乗り込むため、素早く適切な救命活動ができるようになりました



船橋市医師会の協力を得て、市の救急医療がまた一歩前進しました



結団式であいさつする高木恒雄船橋市医師会会長

## 指令システムにコンピューターを導入した 消防指令センターが完成!!



稼働式で作動ボタンを押す大橋和夫市長

消防局西側に建設が進められていた、消防指令センターが完成。3月25日、消防指令管制システムの稼働式が行われました。このコンピューターを導入した指令システムでは、通報を受けると同時に通報地点周辺の地図がモニター画面に表示され、災害地点を素早く確実に特定することができます。気が動転して正確に話せない人からの通報でもすぐ対応でき、指令時間も短縮されます。4月1日から仮運用されますが、安心して暮らせるまちにまた、心強い味方が現れました。

1年間の全単位を取得した方には、大橋和夫市長から皆勤賞が授与されました



健康了修了式  
スポーツ健康都市  
地域のコミュニティリーダーを目指し  
七期生50人が晴れて卒業

3月13日船橋市役所11階の大会議室で、スポーツ健康都市7期生の修了式が行われました。式では、学長の大橋市長が「大学で学ばれたことを生かして、地域のまちづくりに役立ててください」とあいさつ。そして卒業生50人を代表した方から、感謝の答辞文が学長に手渡されました。学長を囲んでの卒業写真でフィナーレを迎え、和やかな雰囲気の中で式も終了しました。



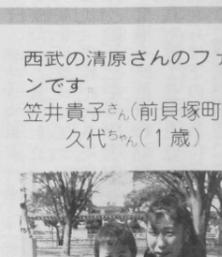
元巨人の高田さんのファンです  
久保木真子さん(東船橋)  
信吾くん(小5)  
達弥くん(小2)



先日優勝した若花田さんは素晴らしいですね  
木原愛子さん(小室町)  
ゆり子ちゃん(1歳)



ゴルフをやっているのがジャンボ尾崎が好きです  
大塚貞男さん(松が丘4)



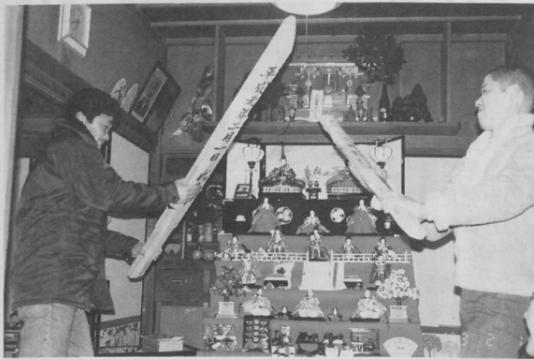
西武の清原さんのファンです  
笠井貴子さん(前貝塚町)  
久代ちゃん(1歳)



若、貴兄弟が大好きです  
松尾健児くん(行田1)  
雄樹くん

テーマ  
あなた好きなスポーツ選手は?

市民ひとことインタビュー



座敷へ上がって3度太刀を撃ち合います

家内安全と五穀豊饒を祈って、大きな木刀を撃ち合う珍しい行事が、2月1日に八木が谷の旧集落で行われました。

行事は地区の青年（誠念会）が中心になってとり行い、午前中から社務所で花飾りを作ったりし、夕方から各家を廻って太刀撃ちをします。その時に花飾りと餅を配って、多額(?)の御サイ銭を集めます。寒風の中でしたが、各家で歓迎された一行は地区を廻りきった後、夜中まで続く神輿の番のため、社務所に引き上げました。



▲社務所を出発する誠念会一行  
色紙で作った「花」を竹棒にくくりつけます

# 八木が谷の初ばやし

民俗芸能

# 首都圏PTA広報紙コンクールで海神小が優秀賞を受賞!



皆、楽しんでやっています

首都圏PTA広報紙コンクールで海神小PTAの「かいじん」が優秀賞を受賞しました。受賞したのは昨年12月に発行された109号。「最初は信じられませんでした」と部長の会田さん。読み手の側に立った編集を心がけているそうです。「今、カタログ紙から情報紙へ変えて行く事に取り組んでいるところです」。皆さんのヤル気が伝わって来ました。



刷り上がりの広報紙に見入る皆さん



3位に輝いた船橋FC・Aチームの皆さん

# 第5回船橋FC近県招待少年サッカー大会

3月27日、28日、第5回船橋FC近県招待少年サッカー大会が、運動公園など市内4会場で行われました。小学生の卒業記念と、サッカーを通じての子どもたちの交流を目的に行われたこの催し、県内外から16チームが参加、市内からも船橋FCなど4チームが参加。予戦リーグを全勝で勝ち進んだ船橋FCのAチーム、決勝リーグでは、準決勝で栃木選抜に敗れたものの3位に輝きました。

# 長福寺の山門に取り組む彫刻家・草野 慎さん

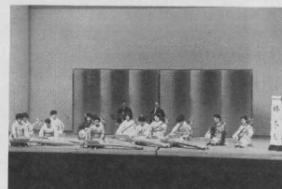


市内にお住まいの彫刻家・草野慎さんが、長福寺(夏見6)の山門の制作に取り組んでいます。直径60センチメートル長さ5メートルほどの見事なケヤキ4本に伝統的な唐草模様を彫っていきますが、1本仕上げるのに約10日かかります。

市内にお住まいの彫刻家・草野慎さんが、長福寺(夏見6)の山門の制作に取り組んでいます。直径60センチメートル長さ5メートルほどの見事なケヤキ4本に伝統的な唐草模様を彫っていきますが、1本仕上げるのに約10日かかります。完成すると、市内でもあまり見ることの出来ない立派な山門が誕生することになります。

# 第15回船橋市三曲祭 箏・三絃・尺八演奏会

3月7日、市民文化ホールで第15回船橋市三曲祭が行われました。三曲とは箏(13弦の琴)、尺八、三絃(三味線)の三種の楽器で行う合奏のことです。当日は、船橋市三曲協会(大木幽重会長)の会員の皆さんをはじめ、お弟子さんなど多数が参加、すばらしい音色を聴かせてくれました。



ゆったりとした三曲の調べ

# 街まちかど角ホットニュース

皆さんからの情報をお待ちしています。▶広報課 ☎36 2015

# あたたかい出会い……。愛のふれあい広場

3月6日、宮本公民館で愛のふれあい広場・ユニークダンスのつどいが行われました。これは、障害のある人もない人も、お年寄りも若い人もみんなでふれあい、お互いに理解を深めようといわれたもので、参加した皆さんは、合唱や踊りを楽しんだり、ユニークダンスに挑戦したり楽しい一時を過ごしました。



すばらしい演奏に会場から大きな拍手が送られました



作品の解説をする佐々木昆先生と北井一夫先生

# 第14回船橋市写真展

2月16日から21日まで、第14回船橋市写真展が、船橋市民ギャラリーで開催。白黒・カラー単写真、組写真の3部門に合わせて184点が出品されました。会期中は1500人を越える皆さんが会場を訪れ、大好評でした。

# アトリエ訪問

# 版画家 角田元美さん (八木が谷3)

深い緑色のうっそうとした熱帯のジャングルのような中に、鳥や魚、そしてイモリやオタマジャクシなどの両生類が怪しくうごめく。それは生命の源である水の中の世界のようにも見え、不思議なエネルギーを発散させる幻想的な空間を造り出す。版画家角田元美さんの作品は、極めて印象的かつ個性的だ。それは、自然界の調和、そして生命感と魂の持つエネルギーにあふれる独特の世界で、見る者を思わず飲み込むように引きつける迫力を持つ。その作風は、あの孤高の日本画家田中一村を彷彿させるものがある。



個性的な角田さんの作品



明るい雰囲気のアトリエ。作品に取り掛かっているときは音楽を流す。ロックが多いが最近は静かな曲を聴くこともある。

えいたという南側の二階の一番奥にある7畳ほどの洋室。大きなガラス戸越しに入る午後の陽射しが、その窓際に置かれた大きな作業机の上を照らして出ている。その机に向かかって、カセットから流れてくる音楽を聞きながら角田さんはいつも描き続ける。「リトグラフですか、油絵のものですか、インクですか、油絵に描くことを描き、その後薬品を使って製版し、刷りに入ります。」子供のころから絵画を描くことが好きだった角田さんだが、美術の成績はそれほどでもなかった。中学2年生の時父親に勧められて油絵の教室に通い始め、そこでいきなり描いた油絵を先生に褒められて、それで絵の道に進みたいと思うようになった。高校時代は絵ばかり描いていたという。そして女子美術大学に入学。版画科を専攻。「当時からの世界を描こう」と思っていた。感じとしては、風景画と静物画を合体したようなものです。今見ると暗いんですね。女子美術大学を卒業後、多摩美術大学大学院の版画研究科に入る。そして、大学院を修了した年、国画会主催の国展で新人賞、船橋市展で市制50周年記念賞、千葉県展で美術館長賞受賞という作家としての好スタートをきった。以後、数々の公募団体展、グループ展、個展など年々その活動の範囲を広げ、旺盛な制作意欲にもますます磨きがかかっている。現在、市内にある「ふなばし美術学院」で版画科の講師を務める。「生徒には美大を出ている方もいれば、初めて版画をやる人もいます。プロのイラストレーターの方もいて楽しいです。個人的にいわれるのが一番嬉しい」という角田さん。これからはテーマである生命感を追及していきたいと目を輝かせた。5月24日からは、銀座三木ギャラリーで新作の個展が始まる。

# ふなばしの民話

# 御代川様の祟り

文・村上昭三

と言って、それは平身低頭に頼みました。しかし、名主は受けてくれませんでした。村人たちはとうとう堪忍袋の緒が切れ、江戸のお殿様に訴えるという大きな争いに発展しました。結果は名主が負けました。それから45日間の断食を行い、「この土地の草分け百姓に祟り、全部潰してしま



むかし、今から200年程前に、小栗原村(現・本中山一丁目)であった話だといふことだ。その頃、この村は御代川傳兵衛といふ人が名主を務めていました。この名主は、武士の流れをくむせいか、何かと独善的で、そのため村人たちと反目が多く、また私欲の深い人でした。犬や猫の食べ物にも年貢をかけて私腹を殖やしたり、さらに個人的な用事をやたらに言い付けたりしました。これに堪りかねた村人たちは、異口同音に「名主様、犬や猫の食べ物への年貢は、どうか勘弁して下さいませ」とか。「名主様、いま野良仕事で忙しいので、お言い付けの私用を二三日待って下さいませ」



妙圓寺の奥にある供養塔

この村では、村の役職に就くと、決ってその家に不幸が起りました。これには、村人たちは本当に不安な毎日を送っていました。そこで、この村に住む御代川様のお告げもあり、村人たちは寄り合いの中で「毎年、御代川様の命日に供養し、怨念を鎮めることにはしようではないか」と言いつつ話をまとめ、供養を行うことにしました。そして、それから後は、この村では何事もなく平和に暮らすことが出来るようになったという事だ。また、今も毎年6月某日に、妙圓寺(本中山一丁目)の境内で行われる御代川様の供養祭は、このようにして始まったといふことだ。

ART

オリジナルの人形を作ってみたんです  
寺田真理子さん  
(習志野台1)

寺田さんが、フランス人形作りを始めたのは、一番下のお子さんが小学校に入學したとき。「子育てが一段落したので、自分のために何か好きなことをしたいと思っただけです。子供のころは、ぜんぜん女の子らしくなかったんですが、妹とよく人形遊びをしていて人形は好きでした。顔や細い手の指はもちろん、洋服まで丹念に作られるフランス人形は、優しく可愛らしくエレガント。ただ、お子さんの小学校のPTA会長を引き受けてから習いにいけなくなりました。残念なことに、現在は、PTAの手芸サークルなどでアイデアいっぱいの人形やぬいぐるみなどを作っています。

今後は、今までの経験を生かしてオリジナルの人形、それも抱いて遊べる人形を作ってみました。ねという寺田さん。人形に注がれる優しい目が印象的でした。



まい・ふあつしよん

気持ち弾んでくるような洋服が好きです  
渡部みどりさん  
(坪井町)

黒いミニのワンピースに若草色のカーディガン、淡い黄色のベレー帽をかぶってすてきな笑顔を見せてくれたのは、平成4年度ミスさんの渡部みどりさん。「好きな色は黄色、着たときに気持ち弾んでくるような洋服を選びます。アクセサリーはワンピースとピアス程度ですが、帽子が大好きなんです。普段は、ショートパンツにスニーカーとベースボールキャップが多いとか。買った物は主にららぽーとやVIVで。ミスの仕事を通して「船橋」がますます好きになったそうです。趣味はドライブとサーフィン、海が好きなので、スキューバダイビングにも挑戦したいと声を弾ませていました。

コーロ・ラルゴ

新高根公民館

「コーロ・ラルゴ」はイタリア語でのんびり、ゆっくり、あせらずという意味。芝山西小の記念事業でコーラスをしようと集まったのが発足のきっかけでした。現在メンバーは約25人。毎週木曜日、レッスンに励んでいます。主に野口雨情や中山晋平の童謡などを手掛けています。「技術も大切ですが、詞の心をより大切に歌うことを心掛けるようにしています」。幅広い年代のメンバーが、ハーモニーを大切に歌を楽しまれたらというこの会。あなたも一緒に歌ってみませんか。  
(連絡先: 芝田文恵 ☎62-4108)



年齢層も広がって楽しく活動しています



発声練習は合唱の基本です

リズムに合わせてワン、ツー、スリー



先生と助手の方がやさしく指導してくれるのがこのサークルの特徴です



「子供や孫に着物を着せてあげるのが一番ですね」と皆さん



とにかく明るく元気一杯の会です

薬円台公民館  
薬円台ジャズ体操サークル

軽快なリズムに合わせて体を動かしている時の笑顔がとても印象的。子育てでストレスのたまりやすい時期に何か良い事はないか、という事で発足したこの会。現在約40人の皆さんが毎週火曜日に心地良い汗を流しています。ジャズ体操といっても曲は、おどるボンボコリンからドリームズ・カム・トゥルーまで色々取り入れています。「とにかく、明るく、楽しく、健康をモットーに、みんな元気いっぱいです」。また、会員同士で育児のアドバイスや色々な情報交換もできるそうです。心身ともに健康で元気いっぱいのこの会、あなたも思いきり汗を流してみませんか。  
(連絡先: 小野真紀子 ☎69-3406)

飯山満公民館  
飯山満着付けサークル

「日本の伝統文化である着物に、以前からとても興味があったんです」とは、ある会員の声。飯山満着付けサークルは、61年発足、毎週火曜日練習しています。会員数は現在20名。衿の付け方から普段着のウールの着方、そして留袖の着方まで、1年を通したプログラムが用意されています。とても和やかな雰囲気の中で、初級者から上級者まで進度別に先生が適切にアドバイスしてくれるのがこのサークルの自慢の一つです。3~4年通っている会員の方も多しとか。年に数回皆さんで食事会を開き、親睦を図っているのもこのサークルの特徴。日本の染織文化が集約されているという着物。ご自分で着たいと思う方はぜひ。  
(連絡先: 梁瀬知江子 ☎66-2351)

あい・らぶ・ふなばし



日本の会社に勤めるのが夢です  
ケイ 環さん  
チョウ 張さん  
(本町2)

「交通の便にも恵まれ、買い物にも便利で、とても住みやすいです」。この船橋の印象を語る張さんは、北京のご出身。ご主人の仕事の関係で、昨年7月に来日、以来市内の日本語学校に通っている学生さんです。「日本に来て当初は、日本語が全然分からなくて、でも先生の親身な指導のおかげで、テレビのニュース番組も多少理解できるようになりました」と張さん。歌番組

ご主人

薬円台5-32-2  
☎66-4536

菓匠ふなよし

初谷義夫さん



お店に入って、まず目に入るのには、上品に飾られた手作り菓子の数々。何か、伝統を受け継ぐ工芸品を見ているようで。なかには、『習志野ヶ原』、『空の華』(陸上自衛隊の落下傘がモチーフ)など、船橋をイメージしたお菓子もあります。普段、お店に並んでいるお菓子は、四十種類、年間では二百種類以上になるそうです。どれもほど良い甘さのせい、年々、若いお客さんが増えているといわれています。

店の壁を見上げると、明治神宮からいただいたという大きな賞状が何枚も掛けられていました。「毎年、ウチで作ったお菓子を明治神宮に献上してらんです。昭和47年から続けています。市内で和菓子献上しているのは二軒しかない」と聞いていますから、大変光栄です。休日には、カラオケやダンスで羽根を伸ばしているというご主人。現在は、船橋菓子工業組合の仲間と、船橋の特産であるニンジンを使った船橋銘菓の開発に奮闘中だそうです。

小宮山俊画伯  
紺綬褒章を受章

3月24日、画家・小宮山俊氏(千葉市)に大橋和夫市長から紺綬褒章が手渡されました。小宮山画伯は、東京美術学校(現東京芸大)卒。20年間船橋市に在住したことから昨年、豊富中学校にヒマラヤの山並みを描いた100号の大作を贈り、それが認められたものです。



あ と が き

◇Photo(フォト)ふなばしは、その名のとおり、写真を中心に市政の話や市内各地の出来事、さらに、様々な分野で活躍している市民の皆さんなどを広く紹介しています。発行は年6回。町会・自治会を通じて配布しています。この各ご家庭への配布につきましては、町会・自治会の皆さんに大きなご協力を頂いております。この欄を借りて厚くお礼申し上げます。また町会・自治会を結成されておられる皆さんのためには、市内6か所の出張所で22館ある公民館に置いてありますのでお手数をお掛けしますがよろしくお願いたします。

さて、本誌12~13ページの街角ホットニュースのコーナーでは、皆さんの身近な出来事を紹介させていただきました。お祭りやバザー、運動会や子供会の行事など情報がありましたら広報課までご連絡ください。(☎36-2015)まで。

ペット  
インタビュー

なまえ

ルーアー  
(アヒル)

オーナー

渡辺正子さん  
(習志野台1)



渡辺正子ちゃん(右)とお友達の木村和美ちゃん

今でもよく覚えているわ。去年の6月夏見の海老川近くの田んぼの網で私がケガしている所を、正子ちゃんたちが助けてくれたの。とても感謝してるんです。だから以前から住んでいる3匹のネコとウサギとうまくやっていかなきゃっていつも思っています。私ミズヤラビットフード好きだし、特別な物いらんいです。前は、よそのお宅の球根を失敬したり、通行人に水をかけたりと迷惑かけたわね。ところで、アヒルの恩返して言葉あるか分からないけど今年の1月ぐらいから、毎日卵を1・2個産んでる。これが美味に粘りがあってオマケに白味が少なくて、ご近所でもとても評判なの。数が少ないので皆さんには差し上げられません。ゴメンなさい。



海浜公園芝生広場に設置された「虹の子」



「虹の子」の除幕式



制作者石橋巨氏と名付け親の望月さん

## 文化の香り高いまちづくり

# 海浜公園と上山公園に野外彫刻設置

3月20日、ふなばし海浜公園と上山公園で野外彫刻の除幕式が行われました。船橋市は、文化の香り高いまちづくりを目指し、昭和56年から芸術性の高い彫刻の設置を進めており、本年度も両公園に設置を進めていました。ふなばし海浜公園の芝生広場には、青木三四郎氏の作品で、元気に無邪気に遊ぶ子供たちをイメージした「虹の子」、上山公園には、石橋巨氏の作品で、森を飛び交う生き物の姿をイメージした「森の精」が設置されました。彫刻の愛称は一般公募によるもので、「虹の子」は、習志野台4丁目にお住まいの梅木キヌ子さん、「森の精」は、上山町2丁目にお住まいの望月満恵子さんの作品です。この2体に加わって、市内の野外彫刻は20体となりました。春の一日、野外彫刻巡りでもいかがですか。



上山公園に設置された「森の精」の除幕式



スポーツで健康ふなばし  
こんにちは...

FMラジオ  
広報

4月から

フナバシ・タウンクルーズの  
放送日時が変わります！

NEW

放送時間

毎週月～金曜日の  
午後6時48分～50分

ベイ エフエム

船橋の最新情報はbay fmで！  
(78MHz)

問合せ

広報課 ☎ 36 2015

## 第5回船橋市文学賞授賞式



3月27日、船橋市役所で第5回船橋市文学賞の授賞式が行われました。今年は、小説、児童文学、詩、短歌、俳句の5部門に、合わせて131組の応募があり、文学賞には4名が、佳作には17名が選ばれ、賞状と記念品が贈られました。また小説部門の特別賞に外国人の研修生が初めて選ばれました。受賞された皆さん（前列左から河相文枝さん、徳岡久生さん、池上須見さん、清水公治さん）